

# 食のチカラ 第2弾

## 第2次武雄市食育推進計画 基本方針

伝える

楽しむ

体験する

知る



2015年5月  
佐賀県食育賞  
受賞!

表彰を受ける若木小学校 山崎校長先生 (左から2番目)

武雄市食育基本方針第二の柱は「知」。食に関する正しい知識を習得し、心身の健康増進や生活習慣の改善につながる食育を推進しています。今回は地域と学校が連携し先進的な食育の取組みをおこなう「スーパー食育スクール」として食育活動に取り組む若木小学校を紹介します。

テーマ別の指導で  
わかりやすく楽しく学ぶ

若木小学校栄養教諭 河野ひろ子さんのお話

若木小学校では平成26年度から「スーパー食育スクール」に取り組み、毎月1回「食育タイム」という授業を実施しています。

食育タイムでは、子どもたちが楽しみながら学べるよう劇やクイズを織り交ぜた指導を行っています。

5月は「食事のマナー」、6月は「噛むことの良さ」、7月は「暑さに負けない体づくり」の題材で実施しました。

食育タイムで学んだ事は、家庭でも活かせるよう、おたよりなどで家庭や地域などにも紹介。給食時間になると、「よう噛まんばよ」「ひじついちやいかん」など、児童たちが声をかけあいながら楽しく食べています。

学校、家庭、地域が協力し、一緒に心も体も健康で「ふるさと若木を愛するたくましい若木っ子」の育成を目指して頑張っています。



学びを振り返りながら  
楽しく「いただきます!」



子ども達がバランスの良い献立  
を描いたランチョンマットを作成



栄養教諭  
の話

食育タイムの基本的な流れ

1. 栄養教諭の指導
2. 学級での振り返りと発展学習
3. 給食の時間や家庭で実践